

あおり運転容疑・・・

トラック運転手を書類送検

「譲ったわけでもないのに、前に割り込まれた」と思い腹が立った」

通行を妨害する目的で、センターラインをはみ出して幅寄せをしたり、

クラクションを数回鳴らすなどおよそ1キロにわたりあおり運転をした疑い

2020/9/23(水) 18:30

群馬県の国道で、大型トラックが軽ワゴン車に対しあおり運転をした疑いで、県内の運送会社に勤務する男性（66）が書類送検されました。

警察によりますと、男性は今年15日の午後3時ごろ、信号待ちをしていたところ、合流車線からトラックの前方に入ってきた軽ワゴン車に対し、通行を妨害する目的で、センターラインをはみ出して幅寄せをしたり、クラクションを数回鳴らすなどおよそ1キロにわたりあおり運転をした疑いが持たれています。

軽ワゴン車を運転していた男性（70）は、恐怖を感じ近くの警察署に退避し、被害届を提出しました。

トラックの男性は、警察の調べに対し「譲ったわけでもないのに前に割り込まれた」と思い腹が立った」とあおり運転を認めています。